

議会情報便

かわさき



No.210



発行日
平成30年4月30日
発行
川崎町議会

編集 議会広聴・広報委員会



「ながい一日 輝く^{とき}時間」

27P

新企画

かわさき想い人

12P

町政を問う

英語で日常会話を

7P

予算審査

町の考えは130問

2P

前川小 校外学習

私たちがえがく町は



前川小 校外学

2月7日、前川小学校6年生8人が町議会を訪れ、議会の目的や町の役割を学習しました。見学・体験をすることによって理解を深め、関心を高めるため校外学を行っています。



- ① 雪を活用
 - 雪合戦大会
- ② インスタ映えて
 - 雪上運動会
- ③ 自然の利用で
インスタスポットを
 - 食べ物
 - 自然など町をアピール

全校児童・保護者・先生に聞きました

- | | |
|----------|-------------|
| よいと思うところ | わるいと思うところ |
| ● 自然が豊か | ● お店が少ない |
| ● みんな仲良し | ● 町が知られていない |

未来をえがき 今やるべきこと!



とおやま さき
7番 遠山 彩妃 議員

Q ● 子どもを増やす工夫は、話し合う順番は誰が決めるの。



さとう たいち
5番 佐藤 太一 議員

Q ● 町への移住者は何人ですか。1回の議案数は何件ですか。結論は出ますか。



わがつま ゆりあ
8番 我妻 優里愛 議員

Q ● 一番税金をかけていることは。



すずき ひな
6番 鈴木 陽夏 議員

Q ● 話し合う内容は、青根の空き店舗を使う方法は。



おおみや りく
3番 大宮 璃久 議員

Q ● どんな人が議員に。木材や川を利用した遊び場を増やしては。



さとう しょうた
4番 佐藤 翔太 議員

Q ● 議会以外の仕事は。サンファン号建設に360万円は多い。



あらい ゆみ
1番 新井 祐美 議員

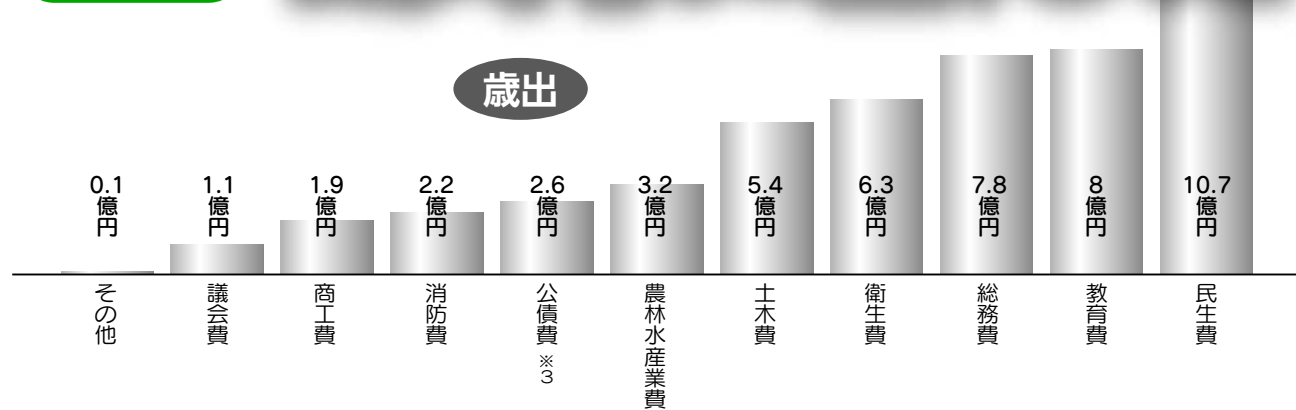
Q ● 1年で何回開催するの。図書館を建てる予定は。



おおみや りお
2番 大宮 里桜 議員

Q ● 議会の仕事は。子どもたちにも使えるお金を。

一般会計 節約に徹した



有害鳥獣対策

2946万円

シルバー
人材センター
設立準備
526万円



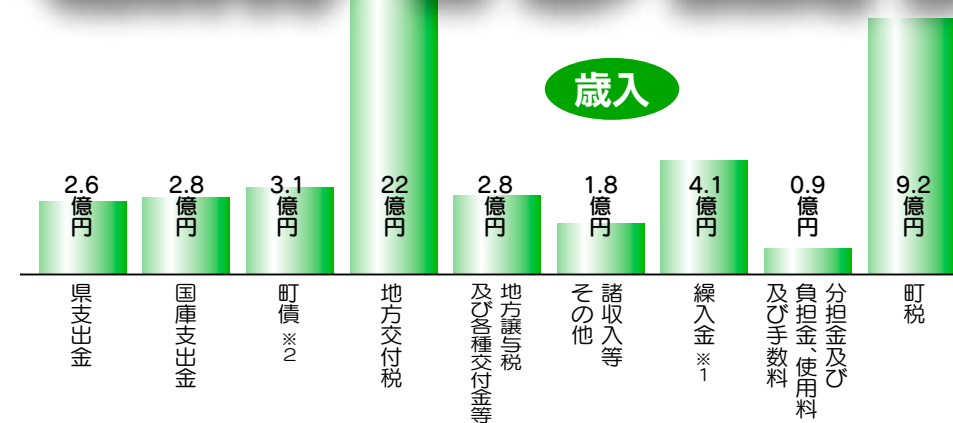
高齢者等移送用
タクシー利用助成
432万円



家畜自営防疫推進助成
50万円

編成49億円

3月議会



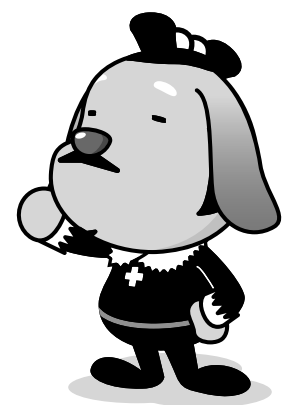
地域おこし協力隊
2人を4人に増員
1877万円



808万円

学校給食費軽減

すべて可決



3月議会は、3月6日から19日までの会期で開きました。
町より提案された議案は、条例制定・改正案件等16件、平成30年度予算案件8件、平成29年度補正予算案件7件、議員発議案件1件を審議し、すべて原案どおり可決しました。
一般質問には10人が町政を質しました。

※3 公債費とは、借金返済のための経費で、町が借り入れた地方債の元利償還費と一時借入金の利息の合計です。

※1 繰入金とは、基金や他会計から収入として繰り入れる資金のことです。

※2 町債(地方債)とは、財政上必要とする資金を外部から調達するために負担する債務です。

特別会計 企業会計

予算総額2年連続減

平成30年度の特別会計および企業会計予算総額は41億9200万円で、前年度対比8600万円の減となりました。

特別会計

■ 基金1億円積み立て 国民健康保険特別会計	10億1511万円 (11.6%減)
■ 精査による減 後期高齢者医療保険特別会計	8491万円 (3.2%減)
■ 策定見直しによる増 介護保険特別会計	10億6591万円 (1.2%増)
■ 送湯ポンプ工事完了 温泉事業特別会計	1184万円 (15.6%減)
■ 浄化センターの改築費・施設の更新工事 公共下水道事業特別会計	4億7540万円 (7.4%増)

企業会計

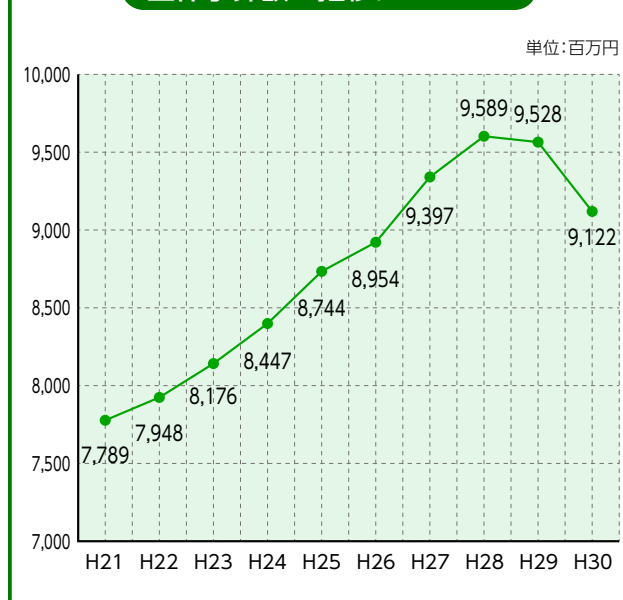


▲病院経営安定へ

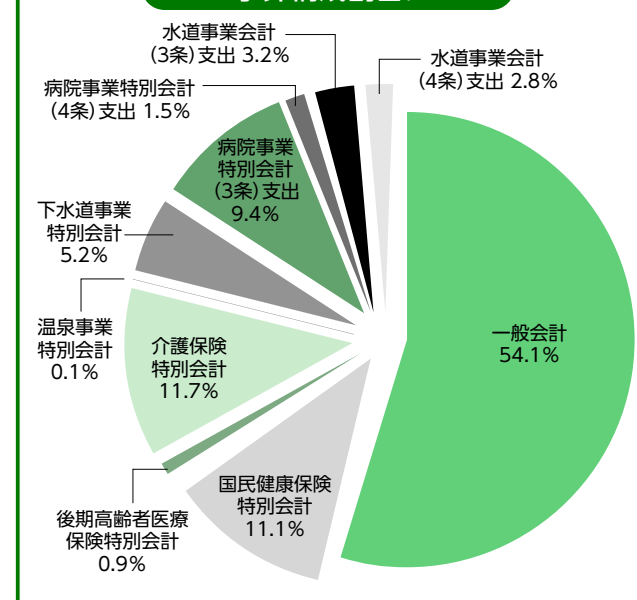
■ 医業収益の増による 病院事業会計(支出)	9億9700万円 (8.1%増)
■ 石綿管工事一部完了 水道事業会計(支出)	5億4188万円 (11.1%減)

※()は前年比

全体予算額の推移グラフ(当初)



H30予算構成割合グラフ



予算 審査

130問

どう使う 考えは?

交付金をうまく活用して

遠藤委員

「農業振興交付金」を活用して農泊事業が可能になりますが、観光系の考えは。

地域振興課長

イベント時には町内旅館が全て満館となる状況ですので、今後は空き家等も視野に入れ検討していきます。一方で、既存旅館の経営バランスも考慮していきます。

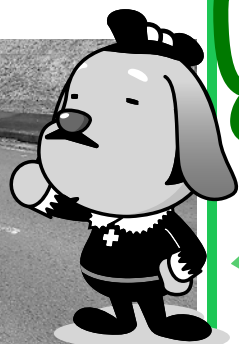
先生は働き過ぎでは

高橋委員

町内の学校で、教職員数不足等による働き過ぎの問題は起きていませんか。

教育長

仙南2市7町の中学校の部活動について協議し「週2回休みを設ける。朝練をなくす。部活のない日を年105日以上にする。」などを決めています。今後、実情に合わせた働き方を決めていきたいと思っています。



町道の安全対策は

眞幡委員

町道の道路区画線などが消えている箇所があります。予算計上は。

建設水道課長

町道管理分は約200kmあるので、年次計画で対応します。

利用向上策を考えて

沼田委員

有害鳥獣捕獲頭数と捕獲活動交付金頭数に差異があります。利用率を向上させる努力は。

農林課長

本年度は50%を超える程度です。1頭処理に付き3000円の手当をつけていますので、努力します。

平成30年度の各種会計予算を審査するため、特別委員会を設置し詳細に審議しました。また、審議後、総括質疑が行われました。ここからは、質問の一部を紹介いたします。

「コミュニケーション構築を

高橋委員

空き家バンクを活用して移住した人が、地域になじまないということも考えられます。対応策は。

地域振興課長

数回の折衝での人物把握は困難です。地域にとけ込んでもらえるよう、行政区長との面談を設けています。なお、滞納の有無も調べています。

将来を見据えれば

神崎委員

老朽した施設整備や基金の管理運営面で公にするために、長期財政計画を立てるべきだと思います。見解は。

町長

担当職員と検討しました。作成しても変動する要因が影響し、修正することもあるため困難との判断となりましたが、今後も財政担当と意見交換します。

住宅建設の今後は

佐藤(昭)委員

今後の町営住宅建て替えの予定は。

建設水道課長

中原住宅は30年度に測量設計を行い、20棟計画しています。伊勢原住宅の建て替えは、これから検討します。

国保税負担はどうなる

高橋委員

国民健康保険は基金1億円の予算を組みました。今後、不足が生じたときも繰り入れをすれば、国保税を納める方にとっては負担が少なくなるとは思いますか。

保健福祉課長

保険税は医療費を賄うためのものです。医療費が増えれば保険税が上がります。基金はあくまでも財政上の調整基金となります。



婚活事業の見直しは

佐藤(昭)委員

婚活イベントで結婚に結び付いた結果として、物足りない印象があります。婚姻件数が多く出るよう事業のあり方を考え直す時期ではないかと思いますが。

町長

さまざまな意見も取り入れながら、もう一步を踏み出せるように政策を練っていききたいと思っています。

組織はどう変わった

大沼委員

農業委員会では組織変更にもない委員会研修を行っています。成果は。

農業委員会事務局長

農林課と連携し、農地貸借など一般農業者の対応も成果が随時上がっていると考えています。

いまだに多額ですが

神崎委員

温泉使用料滞納繰越額が1800万円となっています。今後の見込みは。

建設水道課長

毎週月曜日に旅館を回り、状況把握や回収を行っています。年度初めに各施設に計画を立て、現年分と過年度分の納入をお願いしています。

地産地消の充実を

大沼委員

地産地消は、総合戦略で実施すると記載があります。予算措置する必要があると思いますが、考えは。

町長

地産地消については各課に伝えてありますので、まとめていきたいと思います。

給食の充実を図るには

的場委員

学校給食事業は、さまざまな問題があります。なかでも給食センターの老朽化は今後のためにも協議していく必要があると思います。いかがですか。

町長

産建教委員会からも対応を考えるべきとの報告がされ、給食の示す役割が大切になっています。検討し提示できるように努力します。

健全経営を目指すために

眞幡委員

一般会計からの繰入額が依然として減らず、赤字になれば繰り出せるといって運営されては困ります。病院の改革を進めていただきたいと思いますが。

病院事務長

繰入額の圧縮に向け、さらなるさまざまな施策を行いたいと考えています。



独自政策を町民と

佐藤(昭)委員

他の市町村と同じような政策ではなく、町独自の政策を町と町民あげて考えることが大事だと思っています。

町長

小さな積み重ねが大切です。議員の方々のまちづくりに対する提案を我々も真摯に受けとめ、話し合える役所環境をつくっていききたいと思っています。

業務の工夫で節減(約)を

的場委員

マラソン事業準備に係る時間外手当が計上されています。これに関し、早い段階から準備を始めることで、削減できると考えますが。

教育長

早めに準備し、できる限り時間外勤務など、縮減に努力したいと思っています。

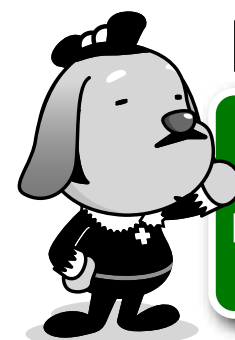
重点ポイントは

眞幡委員

施政方針が打ち出され予算編成に当たって、特に比重をおいた部分はどこですか。無難な予算を組んだと感じ取れますが、重点ポイントはどこにありますか。

町長

今回は予算の圧縮というところが、ある意味無難な予算になったかもしれません。そのなかでも人口減少対策や農業振興対策、それから高齢者対策に力を入れたところです。



H30 各種会計に関する

要望決議



①

人口減少対策として、積極的に対応している婚活事業はさらなる工夫を図ってください。また、子育て環境に関する施策は町内外へ積極的にアピールしてください。

②

地域おこし協力隊を最大限活用し、起業促進や移住定住を図りながら、まちづくりへの参画で地域活性化を進めてください。

③

医療福祉事業では、町民の健康推進に重点を置き充実を図ってください。また、地域医療の要である病院の経営安定化に向け、収益確保の取り組みをさらに強化し、一般会計繰入金

④

財政計画は、将来の大規模事業を見据え、老朽化の著しい町施設の整備の早期検討を図り、優先順位を決定する指標を整えてください。

⑤

町の農業への関心と農業後継者の課題を解消する一助として、地元農産物を積極的に学校給食へ活用するよう検討してください。また、学校二学期制導入での環境変化にも注視してください。

⑥

外国人観光客誘致を図る施策を充実させ、交流人口を増やす努力をしてください。また、各イベント事業では効率的な業務処理を心掛け、運営経費抑制に努めてください。

3月議会

社会保障関連条例など 16件審議

条例 3方式へ改正

国民健康保険税 条例改正

■提案理由

国民健康保険法等を改正する法律により、平成30年4月1日から国民健康保険が県単位化となります。これに伴い資産割額が廃止され、保険料算定区分が必要となることから、条例を改正するものです。

Q & A 石野議員

問 周知期間が2、3週間というなかで、混乱のないようにできるのか。また、この期間が適正だと考えているのか伺います。

町長

答 改正に関しては、国・県の流れに沿って動いています。期間が短いので困っています。が、やるべきことをやって、周知できるように努力していきたいと思っています。

計画策定

地域共生型社会目指して

高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画

■提案理由

平成30年度から32年度までの、高齢者施策の基本的な考え方や目指すべき取り組みを整え、支援や介護が必要になってからも安心して地域生活を営むことができるよう策定したものです。



▲高齢者が安心して生活できるよう



平成30年度から国民健康保険税の税率が変わります

これまで					平成30年度より			
所得割	資産割	均 等 割	平 等 割		所得割	資産割	均 等 割	平 等 割
7.00%	31.00%	20,000円	22,000円	医 療 分	7.70%	－	29,500円	12,500円
3.00%	7.00%	8,000円	9,000円	支 援 分	3.00%	－	12,000円	5,000円
1.20%	6.00%	6,000円	4,000円	介 護 分	1.40%	－	7,000円	3,000円

町政を問う

10人の議員が質問

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。



- ◆ 佐藤 昭光 議員 13
 - (1) 国道 286 号の街路灯設置
 - (2) コンビニ収納導入後は
- ◆ 石野 博之 議員 14
 - (1) 超スマート社会への取り組み
- ◆ 神崎 安弘 議員 15
 - (1) 自主防災組織支援を
 - (2) インバウンド対策は
- ◆ 眞幡 善次 議員 16
 - (1) 小学校の英語教育義務化
 - (2) 起業家の育成と支援
- ◆ 佐藤 達也 議員 17
 - (1) 学校 2 学期制導入準備は万全か
- ◆ 的場 要 議員 18
 - (1) 今後の交付税確保
 - (2) 介護保険事業
 - (3) 危機管理の取り組み
- ◆ 佐藤 新一郎 議員 19
 - (1) どうする川内橋
- ◆ 遠藤 美津子 議員 20
 - (1) 発達障がい児
 - (2) 子育て世代包括支援センター
- ◆ 高橋 義則 議員 21
 - (1) 今後の農業施策
 - (2) どうなるスキー場
- ◆ 大沼 大名 議員 22
 - (1) 地場産米の給食利用
 - (2) 水道・公共下水道事業の見通し

問 湖畔沿いの国道に街路灯を

答 県に早期の検討を要望

問 国道 286 号を仙台方面から釜房大橋を過ぎると、小野地区入り口までの約 3 km には街路灯がありません。県に設置の要望はしていますか。

答 町 長

赤石く碁石間の整備や今宿の舗装整備などを最優先にしていきたいので、現在は行っていないです。

問 この区間は、街路灯設置によって防犯や交通の利便、事故防止に加え、ダムやみちのく公園の夜景になることによって、観光の町のイメージアップにもなると思いますが。

答 町 長

仙台と山形を結ぶ重要幹線道路であり、早速、県に要望します。



▲街路灯で夜も美しい湖畔に

問 コンビニ収納導入後の状況を伺います。

答 町 長

収納金額は増加傾向にあり、役立っていると考えています。

問 費用対効果の面では、どう考えていますか。

答 町 長

手数料は口座振替が 1 件 10 円なのに対し、コンビニは 57 円と大変割高ですが、町民からは、24 時間利用できることで大変好評です。

問 納税組合への影響はありませんか。

答 町 長

納税組合は、29 年度現在、55 組合 1063 世帯。5 年間で 5 組合が解散、180 世帯が脱退していますが、コンビニ納付が影響しているとは考えていません。

問 納税組合は、収納向上に大変役立っていました。貢献度の大きい、この制度を今後どうしていく考えですか。

答 町 長

大切な組織であり、引き続き助成金をおとして充実していければと思っています。

問 収納率向上のため、さらなる工夫が必要と考えられますか。

答 税務課長

コンビニ収納や納税組合活用、口座振替、直接支払いなど、さまざまな方策を考えていきます。

佐藤 昭光 議員

問 5 か所ほど街路灯を設置すると、見栄えの良い国道になると考えています。熱意のほどは。

答 町 長

できるだけ早く検討していただくよう要請します。

問 コンビニ収納の評価は

答 収納率向上に貢献



石野 博之 議員

問 超スマート社会への取り組みは

答 進めるよう努力したい

問 IOT※およびビッグデータやAI※などをコアとした技術革新の進展は、生産・販売・消費といった経済活動に加え、健康・医療・公共サービスなどの幅広い分野や人々の働き方、ライフスタイルにも影響を与えると考えられますが見解は。

答 町長 見守りサービスや配車サービス、さらには高齢者に限らず町民の健康管理など、さまざまな分野で今後活用できる場面が訪れてくると考えます。

問 当町も経済成長と健康長寿社会の形成などにつなげ、町民に豊かさをもたらす超スマート社会を実現することが重要課題です。健康・医療や公共サービスでの活用について考えを伺います。

答 町長 効率的・効果的な公共サービスの提供を行っていくため、IoTやAIなどの進化を敏感に捉え、時代の要請に応じた業務の進め方を検討していかなければならないと思っています。

問 超スマート社会の実現には、関連する企業や個人の参加を誘導することや労働移動のための能力開発も必要になります。そのためにはビジョンを描き、実現に向けたロードマップを示すことが重要です。町長の考えは。

答 町長 町でどのようなことができるか、すぐに勉強していきたいと思っています。書類に起こして進めるよう努力します。



※IoTとは、コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在するさまざまな物体に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うことです。

※AI（人工知能）とは、人間の脳が行っている知的な作業をコンピュータで模倣したソフトウェアやシステムのことです。



神崎 安弘 議員

問

「自主防災」支援は

答

「自助」を踏まえて

自主防災組織は現在10組織となっており、未整備地区の立ち上げへ支援していくとしています。次の点について見解を伺います。

問 組織立ち上げへの課題は。

答 町長 組織には自主性が求められ、人材確保や育成が必要です。高齢化により役員のなり手不足や組織立ち上げにともなう負担増加などが要因と考えます。

問 組織立ち上げのため、どのような支援を考えていますか。

答 町長 発電機や照明器具などを交付のほか、避難訓練や防災マップ作成活動、救急救命講習会や企画運営を支援しています。人材育成策として、県防災指導員養成講習会を開催し、これまで約70人が認定されています。



▲県防災指導員養成講座

問 避難情報を発信する際、高齢者のひとり世帯などの夜間避難には危険が生じます。状況を見据えた避難情報を発信すべきと考えます。また、早めであれば食料や毛布等の持参を促しても良いと思いますが。

答 町長 非常に難しい判断を求められますが、避難者の安全面を考え情報発信に努めます。また、「自助」を踏まえ意識を高めることも含め発信したいと思っています。

問 インバウンド対策は

答 翻訳タブレット導入も

問 施政方針で、インバウンドによる観光振興に努めるとあります。雇用創出、一次産業を活かし地域経済が活性化するように取り組むとしています。受け入れ体制は整っていますか。

答 町長 案内看板標記は直しています。観光施設などでの対応については、指差しで簡単な会話ができるシートの作成、翻訳タブレットの導入など新たな取り組みも考えています。

問 言葉により外国人旅行者とのトラブルが発生している事例もありますが、対策が必要ではないですか。

答 町長 以前に英語講座などを開催しましたが、参加者が少なくやめました。再検討し対策を講じたいと思います。



眞幡 善次 議員

英語教育の対応は

教育環境を構築する

2020年英語教育義務化完全実施に向けて、今年より、英語教育が前倒しされます。現在小学校5・6年生で行われている授業が3・4年生からになり、英語が必修化されます。

問 将来的には中学校の英語の授業は、原則英語で行われるようになると思われま。この機会に町独自の教育方針を打ち出し、学力向上に努めるべきだと思いますが考えは。

答 教育長 現在各学校において独自の校内研修を実施したり、全小学校教員を対象に研修会を開くなど対応しています。また、教員とALT共に授業に入れるような教育環境を構築していきます。将来的にはALTを増員することも検討していきたいです。

問 グローバル化が進むなか、将来外国人と接する機会が多くなります。中学3年までに簡単な日常会話ができるよう、英検3級を取得することを目標に、教材や検定料を町で負担するなど思い切った対応はできないですか。

答 町長 将来を担う子どもたちに英語を早い段階から慣れさせることは非常に意義深いことだと思います。今は学校でしっかりとした指導をすることが大切なことだと考えています。



▲はじめての英語も元気よく

問 地方創生拠点「スプリング」において、起業促進や企業誘致をはじめ移住定住を積極的に取り組んでいます。地場産業の起業家の育成と支援は特に大切です。町との協力体制は充分ですか。

答 町長 現在、起業希望者へのセミナー開催や起業に当たっての各種相談業務を展開しています。新たに起業するためのスタートアップ助成制度を計画しています。さらなる後押しとなるよう努めます。



▲アドバイスを受ける起業家

問

さらなる起業家支援を

答

新たな制度を模索中

問

2学期制導入に懸念は

答

デメリット解消と工夫で

4月から小・中学校が3学期制から2学期制に移行されます。保護者の心配する面があることから見解を伺います。

問 メリットとデメリットは。

答 教育長 メリットは、授業時間を増やせることで、子どもと教師に時間的、精神的ゆとりのある学校生活と学びの連続性が可能になります。

デメリットは、長期休業によって学期が分断され、活動期が長くなり中だるみが懸念されることです。

問 導入が進んだ2学期から3学期制に戻す傾向もあるようです。なぜ2学期制を導入することになったのか。

答 教育長 新学習指導要領の移行、子どもたちと教師の向き合う時間の確保、行事の過密スケジュールを解消するために判断しました。

問 2学期制のスケジュールはどうなりますか。

答 教育長 第1学期の前期が4月1日から10月の第2月曜日まで、その翌日から翌年3月31日までが第2学期の後期となります。夏休みは2日短く、秋休みに移動します。

問 児童生徒、教師保護者に影響はないですか。

答 教育長 影響が全くないとは言いません。メリットを十分に生かせるよう各学校と連携し準備を進めています。

問 授業時数は、どの程度増えますか。また、他校の授業時数との比較は。

答 教育長 およそ6時間から8時間は増えると思います。

授業時数は小学校5年生から中学校3年生までは年間1100時間ぐらいで、他より多い時数となっています。

問 3学期制に戻す理由として授業時数に差がないことがありません。導入に懸念は。

答 教育長

戻したもう一つ理由として、評価が2回だけだったということがあります。このことから評価を4回にし、保護者と話し合う材料として中だるみの解消を図りたいと思っています。

問 ゆとりある学校生活をつきかけに小学校での教科担任制の考えはありますか。

答 教育長

進めるためには、児童生徒の数と学級数が多くないと有効ではありません。実施できる環境になればよいと思っています。



佐藤 達也 議員

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前 期					後 期						
春休み		△中間テスト	夏休み	△期末テスト	通知表	秋休み	△中間テスト	冬休み	通知表	春休み	

▲年間スケジュール中学校実施例



的場 要 議員

問 今後の保険料に不安

答 皆さんに説明し理解を得たい

当町では、平成12年度の介護保険制度開始以降、基金繰り入れをすることはありませんでした。

問 今回繰り入れに至った経緯について伺います。

答 町長 第7期の3年間に必要な事業費の見込み額を精査し、それをもとに介護保険料を試算しました。

今回の第7期介護保険事業計画では基金残高6900万円より6000万円の繰り入れを行うという報告がありました。

現在の保険料より月額にして約900円を超える保険料の増額の試算となりました。運営委員会の答申をいただいたものです。

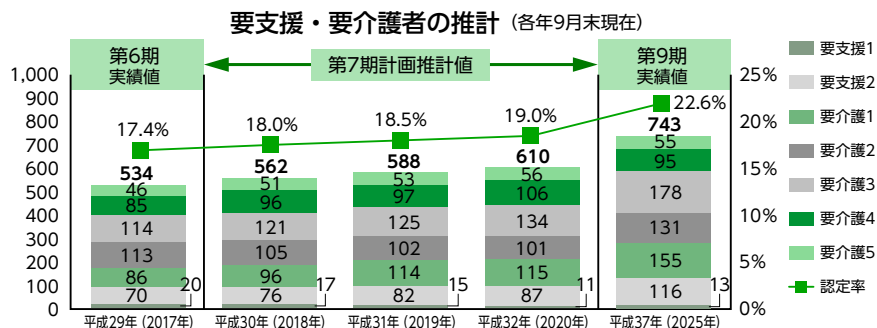
答 町長 限りある財源のなかでの対応になります。町民の皆さんにも地区懇談会などで、現状と今後のことを説明しながら介護や国保の問題も説明し、ご理解をいただきたいと思いま

問

交付税確保に向けて

答

明確で適正な管理をしていく



地方自治体の基金残高が2016年度末で10年前の1・6倍まで膨らんでいる現状が問題になっています。財務省では基金の残高増加を理由に地方交付税の削減もあり得るという見解を示しています。

問 当町の基金残高運用状況について、明確な説明責任を果たせるよう対策してはいるかがでしょうか。人口減少が進むなかでも地方交付税の確保に向けて影響がないように取り組んでいかなければならないと考えますが。

答 町長 持続可能な町政の実現を図るため、公共施設等の老朽化対策や社会保険費の関連経費の増加など、必要な財政需要を見据えながら国に対して改めて働きかけます。基金については明確で適正な管理をしていきます。

その他の質問事項

問 危機管理の取り組みは

答 今後も周知を図っていく

問

どうする川内橋

答

県土木事務所に要望する

問 川内地区から町中心部に入る川内橋は、重要な生活道路として利用されています。しかし、道幅も狭く老朽化によるコンクリートの腐食や、鉄筋がむき出しの状態であることを確認していますか。

答 町長 並行する北川橋は平成25年に補修を行いました。川内橋は平成28年の行政懇談会で、地元からも補修の要望が出されています。

問 川内橋は昭和28年の竣工で老朽化が激しく、車同士のすれ違いもできず、譲り合いが日常です。路面の凹凸が激しく幾度となく事故が起きていることから、早急な対応が求められると考えますが。

答 建設水道課長 川内橋については竣工から64年経過しています。通常50年と言われる耐用年数も過ぎていますので県に報告します。

問 現在、橋の近くに建物の建設が進められています。この橋を利用する方の安全性を確保するため早めに対応した方がいいと思います。

答 町長 橋の架け替えが難しいれば、拡幅か土盛りで補修する考えもありますが。

答 町長

昨年度、橋梁点検を実施しました。11月には大河原土木事務所と一緒に現地確認をし、拡幅または盛り土で広げられるか、財源を単独か補助でやるか意見交換をしました。議会が終わりましたら、早急に要望したいと思っています。



佐藤 新一郎 議員

▼改修がされた並行する北川橋



▲傷みが激しい川内橋



遠藤 美津子 議員

問 支援の状況は

答 体制を強化していく

問 発達障がいと診断される子どもは年々増えています。早い段階でその症状の特徴に気づき、適切な治療を始めることで症状の改善緩和を早めることができ、本人の人格を守ることにつながります。課題はありますか。

答 町 長 障がい児と関わる専門職員のスキルアップを図ることも重要な課題であると考えています。

問 正しい理解と対応で二次障がいを防ぐことが重要と考えますが、支援の状況と取り組みについて伺います。

答 町 長 平成30年度から自閉症支援で実績のある療育研修センターと連携事業を行うなど人材の育成、研修体制を整え、町内の支援体制を強化していくよう取り組みを検討しています。

問

かわさき版の設置は

答

平成32年度をめどに

問 町の発達障がい児に係る人数は、どれくらいですか。

答 保健福祉課長 健診時の気になる児童数は、平成29年度は104人中15人です。

問 子育て世代包括支援センターは、妊娠期から子育て期にわたるさまざまなニーズに対し、総合的な相談支援を提供するワンストップ拠点となるものです。かわさき版センターの設置について伺います。

答 町 長 国は保健師などの専門職の配置費用に対し補助制度による支援を進めています。それらを活用し、かわさき版子育て世代包括支援センターの設置を、平成32年度末までに検討したいと考えています。

年 度	健診幼児数	可能性幼児数
平成 26 年	144 人	22 人
平成 27 年	183 人	16 人
平成 28 年	182 人	13 人
平成 29 年	104 人	15 人

問

10年後の農業はどうする

答

地域内で担い手をもり立てる

平成30年産から国が生産数量目標を配分する減反政策を廃止し、自ら生産調整を実施することになります。

問 農業者の人数は、今後どのように変わりますか。

答 町 長 平成27年全体で735人となっており、離農や規模の縮小で5年前と比較しても190人の農業従事者が減少しています。この現象は今後も続いていくと考えています。

問 10年後を見据えて町の基幹産業である農業を、どのように考えていますか。

答 町 長 若い世代の従事者の確保や後継者の育成、担い手となる大規模農家の組織化が必要です。地域農業を守るため、合意形成を図りながら中心となる担い手もあり立てていく対策が大切です。

問 今後スキー場はどうする

答 サマーゲレンデ整備で集客を

問 スキー場は年間何人の利用がありますか。また、町民の利用は何人ですか。

答 町 長 昨年度は5万2000人、今年度は見込みで6万人、町民の利用は推計で一割ぐらいだと思います。

問 町内での具体的な経済効果は。

答 町 長 雇用の人件費5100万円、食材などの仕入れで1600万円、旅館の宿泊や購買によって、合計1億400万円の効果があります。

問 今後どのような方向性を考えていますか。

答 町 長 降雪の時期と量が毎年心配され、通年利用ができるゲレンデ整備を行っています。経営の安定と集客増につなげ、特産品販売や笹谷地区の自然を満喫できるアクティビティ※として、地域経済の底上げに努力します。

※アクティビティとは、活動という意味です。



▲通年利用ができるゲレンデに



高橋 義則 議員



大沼 大名 議員

問 長期的な課題は

答 維持費の財源確保

答 教育長
地元産の新鮮でおいしい食材を使い、町の食材の素晴らしさを理解してもらうことが、食育にもつながることです。今後も可能な限り地場産食材を活用していきます。



▲学校給食共同調理場

問 当町で最も生産量の多い米を、米飯給食に利用する場合の課題はありますか。

答 教育長

問 これまで学校給食では地場産品の利用を行ってきていますが、規格や量的な問題から大きな成果に結びついていないと考えます。地産地消に取り組んだ背景や理由は何ですか。

「自炊方式」なら施設改修、「外部委託方式」であれば委託料が発生し、給食費値上げが必要となります。今後いろいろな意見を参考にしていきます。

問 地産地消をさらに発展させるためには、米飯給食のあり方の見直しとあわせ、施設の老朽化問題に対応する考えは。

答 町長

指摘されたことを含め、財源の確保を前提に調理場の改修や新築なども検討していきます。

問 事業の長期的な視点から、平成24年には下水道長寿命化計画を策定していますが、課題はありますか。

答 町長

下水道の維持費は膨大となります。一方で合併処理浄化槽の推進は行わなければなりません。担当課とも協力しながら、国からの予算獲得に取り組んでいきます。

問

地産地消をさらに進めるには

答

財源も含め検討したい



▲米粉パンの給食

2月議会

2月19日に開会し、指定管理者の指定案件1件・権利の放棄案件1件が町から提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

じゃっぽの湯など 新たな指定管理者でスタート

■提案理由

青根観光施設に係る指定管理者の指定期間が3月31日に期間満了することから、新たに指定管理者を指定したいので、議会の議決を求めるものです。

■対象施設

公衆浴場、青根自然の森公園、青根洋館、足湯

■指定管理者

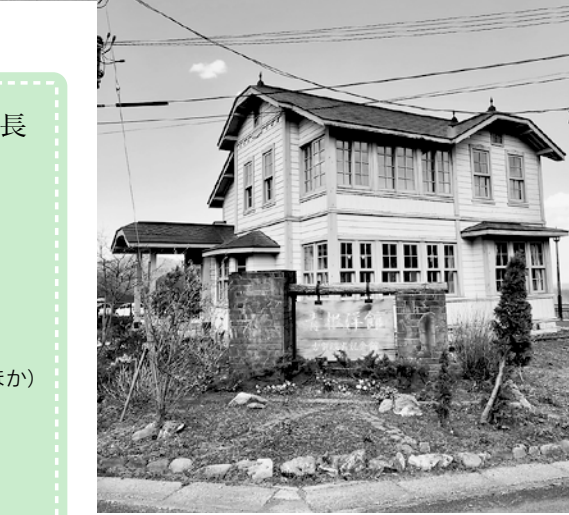
住所 川崎町青根温泉10番地1
商号 一般社団法人青根温泉区民の会
代表者 代表理事 原 玖二陽

■指定期間

平成30年4月1日から
平成33年3月31日まで（3年間）



▼公衆浴場じゃっぽの湯



▲青根洋館

Q&A

佐藤（昭）議員
問 応募があった事業者は、双方とも優劣がないという答申があったようです。地域との連携面が、現在の事業者に足りなかったということでしょうか。

答 地域振興課長

選考委員会のなかで、地域・温泉旅館組合・住民との一体感、この三つが一番大事な要素ではないかという考えのもと、今回の判断に至ったようです。

遠藤議員

問 代表理事が行政区域でも問題ないのでしょうか。また、過去にも指定管理者選定で行政区域長が代表理事になっている例はありますか。

答 地域振興課長

問題ないと思っています。9年前、青根温泉合同会社を設立した際に、当時の行政区域長が代表になった経緯もあります。

H29年度の議長交際費

議長が議会対外的活動をするために要する経費を議長交際費と言います。

式典等の会費が主なものです。

- 5月……………5,000円（仙南・巨理地方町村議会議長会費）
- 6月……………21,500円（他町へ視察研修の際ほか）
- 7月……………11,844円（七ヶ宿町長親族香典ほか）
- 8月……………8,000円（仙南・巨理地方町村議会議長会費ほか）
- 9月……………7,100円（元町特別職親族香典ほか）
- 10月……………31,556円（在京川崎会の際ほか）
- 11月……………3,188円（他町議会視察研修受け入れの際）
- 12月……………2,779円（他町議会視察研修受け入れの際）
- 1月……………19,386円（町議会議員親族香典ほか）
- 2月……………17,100円（警察官友の会川崎地区大会の際ほか）

総務民生委員会

調査日 2月20日

地域振興作物の開発支援

作物の開発は地産地消を基本とし、地域での掘り起こしが必要と考える。商品化にあつては、十分な検討と継続的な補助金支援が不可欠。市場購入できない希少価値があるものとして「ふるさと納税」の返礼品に活用を提案。

平成 28 年8月4日に調査を行い、上記のとおり委員会意見を提言しています。今回、その後の対応を検証しました。



▲新しく開発された「きびきびめん」

検証結果 事業検証実施と販売拠点整備を

町独自の「商品化促進・販路拡大事業補助金」を交付した事業は、実績経過の検証も行っていくべきと考えます。紅キビ・いちじくなどを使用した菓子の新商品開発は、民間事業所の協力を得ながら

この相反する考え方を持つことも重要です。しかし、販路などPR不足ですので、町内で販売できる拠点づくりを観光協会・商工会と密な連携をとり、空き店舗の活用という視点でも検討してください。

産業建設教育委員会

調査日 2月22日

学校給食共同調理場の現状 老朽化への対応を望む

【調査結果概要】
学校給食共同調理場は平成2年に新築した施設です。これまでに学校給食衛生管理基準へ対応したドライ方式の採用や、空調設備を

アレルギ―対応の給食は小規模施設であるため作ることができないので、弁当をおのの持参しています。当委員会では、学校給食共同調理場の現状に關し、先進事例の角田市学校給食センターを視察し調査を行いました。



▲角田市学校給食センターを視察

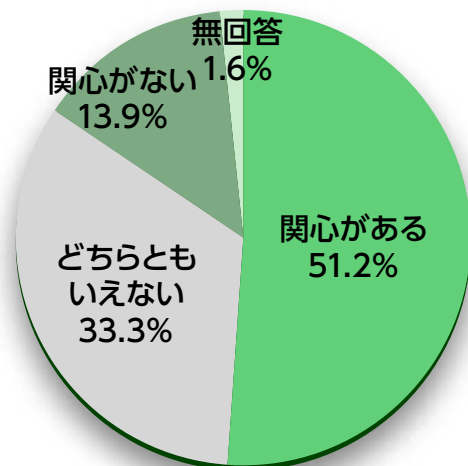
【委員会意見】

安全・安心な給食を提供するのが学校給食共同調理場の使命ですので、建物・設備の老朽化への対応や改善が望まれます。今後は財源の確保を前提に、改築等の必要性や方向性を検討してください。また、古い施設でありながらも、職員の努力により衛生面は維持されています。引き続き食中毒発生防止に取り組んでください。現在、週3回、米飯を家庭から持参しています。今後、消費税の引き上げも予定されているので、米飯持参の形態や給食費について、保護者からの意向を聞くなど検討することを望みます。

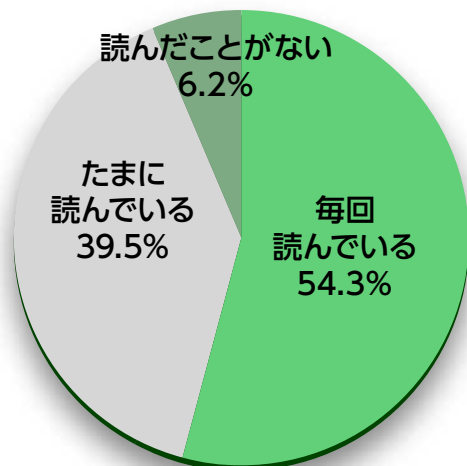
透明性・公平性の確保と 若手や女性の参画を

町民
意識アンケート
結果！

議会に関心は

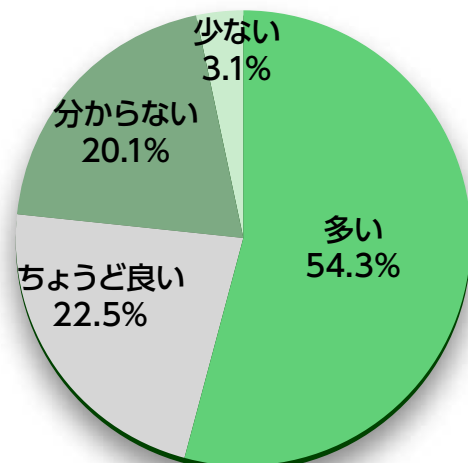


議会広報は



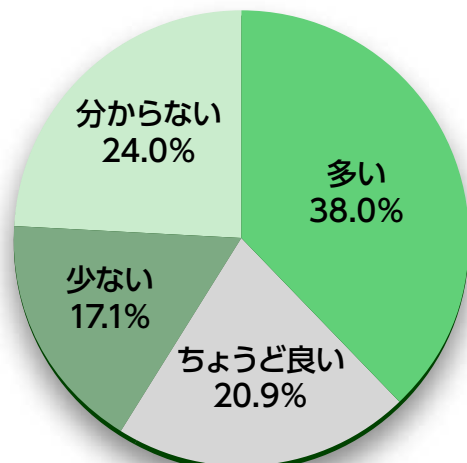
議員定数は

(現在14人)



議員報酬は

(実質支給約17万円)



議会について思うこと

一部抜粋

- ◎人口 9,000 人を切るなかで議員 14 人は多いのでは。考える時期にきている。
- ◎人数の割にたいした議論がされていないのでは。
- ◎透明性・公平性の確保には、最低でも 14 人以上は必要だと思う。
- ◎報酬に見合った仕事をしてもらえれば高くてもよいと思う。
- ◎報酬が少ないと、若手で議員になりたいという人が出てこない。
- ◎若手や女性の議員を増やす。また、議員が多いほど私たち町民の意見が反映される。

議員定数等調査特別委員会、町民の方々にアンケート調査をご協力いただきました。その結果と議会に対するご意見の一部を紹介いたします。
ご協力いただきました町民の方々にお礼を申し上げます。

町村議会広報コンクール

全国 第8位 受賞

優良賞



「かわさき議会の情報No.206」が、第32回町村議会広報全国コンクールで「優良賞(第8位)」を受賞しました。
また「No.208号」は、第37回宮城県町村議会広報選考会で「入選(第2位)」を受賞しました。
議会広報紙発行には、これまで多くの町民の方々にご協力をいただきました。この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

町村議会広報コンクール

視察受け入れ

視察受け入れ

当町議会広報紙「かわさき議会の情報」の編集・発行を視察研修するために来町されました(平成29年度は8市町)。

よりよい議会広報紙づくりや議会活性化のために、活発な意見交換が行われました。

- 10/26 長野県須坂市議会 様
- 10/30 群馬県みなかみ町議会 様
- 11/13 埼玉県滑川町議会 様
- 12/15 宮城県村田町議会 様
- 2/7 山形県中山町議会 様



かわさき想い人

町民の皆さんに登場していただく新企画がスタートします！
町や議会に対してのご意見、活動をとおした「まちづくり」に對しての想いをご紹介します。



発達障がい児の

環境づくりのために

矢吹美佳さんは、主婦として子育てを行いながら、自閉症親の会「かわさきブルーレインボー」の代表として、また「(有)ひょうたん」豆腐部門職人として活躍されています。

Q 「かわさきブルーレインボー」を立ち上げた経緯を教えてください。

A 子どもが、小学1年生のときに自閉症と診断され、町内で同じ悩みを持った方々がいらっしやれば、情報交換や交流をとおして発達障がい理解を得られる環境づくりが必要だと考え立ち上げました。

Q では、「シマヅ豆腐」についてはいかがでしょうか。

A スプリングでの交流と川崎町産の「ミヤギシロメ」100%無添加の美味しさを感じてもらおうと起業しました。設備は、以前のもので使い昔ながらの製法で生産しています。

まず知ってもらおうそれから…

Q 議会に對してのご意見や望むことはありますか。

A 発達障がいについて、詳しく知らない方が多いと思います。です

で、自閉症を理解していただけるような環境整備をぜひ願います。また、若い世代の意見も反映していただきたいですね。

全ての世代にやさしい町へ

Q 今後のまちづくりについてはいかがでしょうか。

A 川崎町は子育てには大変いいところです。発達障がい理解のある町になれば、全ての世

代にやさしい町になりますので、それだけで移住者増にも期待できます。そのためには活動の幅を広げていきたいですね。



やぶき みか
矢吹 美佳さん (支倉台)

「かわさきブルーレインボー」代表
「(有)ひょうたん」豆腐部門 職人

お知らせ

議会を傍聴してみませんか

議員は、議場でどんな発言をしているか、また、どんなまちづくりを考えているか、今後の町の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひお越しください。

※次回の会議は6月5日(火)、一般質問は6月6日(水)・7日(木)午前10時、再開の予定です。

議会ライブ中継 配信中

(傍聴者は2月会議1人、3月会議24人、ライブ中継は159アクセスでした。)

詳しくは、議会事務局まで

TEL(0224)84-2111 (内線1302)

私たちと 意見交換を してみませんか

議会では、広く町民と意見を交換する機会を設けています。

希望される方は、議会事務局までお問い合わせください。



町の風景



春を撮る少年

撮影 コラボレーター 佐々木和人さん

町民の方々の、町や議会に対するご意見ご要望大募集!!

表紙の説明「ながいー日 輝く時間」

川崎小学校入学式にて

撮影 コラボレーター 藤原義信さん



発行 川崎町議会 編集 議会広聴・広報委員会
〒989-1592 宮城県柴田郡川崎町大字前川字裏丁175-1
TEL(0224)84-2111・FAX 84-6789
E-mail:kawasaki2@town.kawasaki.miyagi.jp
印刷 株式会社津田印刷